

2010年9月21日

アルテラ、業界初のプログラマブル・ロジックによる 25Gbps トランシーバのデモに成功 業界のバンド幅需要に応える重要なマイルストーンを達成

● 28nm FPGA テストチップによるトランシーバ性能デモのビデオをオンラインで公開

プログラマブル・ロジック・ソリューションの世界的リーディング・カンパニーであるアルテラ・コーポレーション（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、社長兼 CEO：ジョン・デイナ、日本法人：東京都新宿区、代表取締役社長：日隈 寛和、NASDAQ:ALTR 以下、アルテラ）は米国時間 9 月 20 日（日本時間：9 月 21 日）、業界で初めてプログラマブル・ロジックによる 25Gbps トランシーバ性能のデモに成功し、トランシーバ技術において大きなマイルストーンを達成したことを発表しました。

今回達成した25Gbps は、現時点で利用可能な FPGAトランシーバ性能の倍以上にあたり、競合する ASSP 製品の能力と同等またはそれを超えるものです。28nm トランシーバ・テスト・チップのデモ・ビデオの英語版は、アルテラのウェブサイトで公開しています（日本語版は10月中旬に公開予定）。このデモは、28Gbpsトランシーバを搭載する28nm FPGAのプロトタイプング・プラットフォームとして製造したテストチップで行われたもので、開発が順調に進んでいることを示すものです。

アルテラの 28nm トランシーバ・テスト・チップを使用したこのデモでは、TSMC社 の最先端の 28nm ハイパフォーマンス・プロセス（以降、28nm HP プロセス）を用いた高性能トランシーバのデザインがどのように機能するかが確認できます。アルテラではこのテストチップの結果を用いて、28Gbpsトランシーバ搭載のStratix® V FPGAの量産テープアウトに向けて消費電力、ジッタ、およびリンク性能の最適化技術を開発し適用します。アルテラの Stratix V FPGA は、光伝送ネットワークや、軍用通信、テスト機器システムなど、コストと消費電力は一定の範囲内に抑えながらも極めて高い性能を必要とする市場をターゲットとしています。現在、アルテラは11.3Gbps で動作するトランシーバを内蔵するFPGA を量産出荷している唯一の企業であり、今回25Gbpsを達成したことで、トランシーバ技術におけるアルテラのリーダーシップがさらに強固になりました。

Finisar社の 高速オプティクス・マーケティング担当ディレクターであるクリスチャン・ウリカリエ（Christian Urricariet）氏は、「アルテラが達成した 28nm トランシーバ技術の成果は、次世代の 4x 25Gbps の高集積、低消費電力光モジュールを急速にサポートしようとしている、チップ業界のその他の企業に対するハードルを高くするものです。アルテラとFinisarは、高いバンド幅で低いコストの光通信を市場にもたやす方法を協力して主導しています。このソリューションの登場により、データセンターのデザインと設計の方法が変わることは必然と言えるでしょう」と述べています。

アルテラ・コーポレーション 製品マーケティング担当シニア・ディレクターのルアン・シャーマイスター（Luanne Schirrmeister）は、「業界が 28Gbps トランシーバに向かうことにより、フォーム・ファクタ、コスト、および消費電力の制約はそのまま、次世代広帯域ネットワークにおいて増加しているバンド幅の要求に対応できるようになります。当社が 28nm トランシーバ・テスト・チップで示した成果は、アルテラがこのイノベーションの最先端にあり、28nm FPGA で 28Gbps を達成する方向に向かっていることを明確に示しています。高性能トランシーバを低い消費電力で提供できるのも、TSMC社との密接な協力関係と、同社の 28nm HP プロセスを使用したことによるものです。TSMC社 の 28nm HP プロセスは、次世代の広帯域幅システムに使用されるデバイスに最適の選択肢となります」と述べています。

28nm のトランシーバ・テスト・チップ・デモ・ビデオ

アルテラの 28nm トランシーバ・テスト・チップの**デモ・ビデオの英語版**は、アルテラのウェブサイトでご覧いただけます。日本語版は10月中旬より公開予定です。デモ・ビデオでは、25Gbps で擬似ランダム・ビット・パターンを実行する様子に加え、10.3Gbps で動作する 10GBASE-KR バックプレーンを介した送信および受信アイ・ダイアグラムも含まれています。

アルテラ・コーポレーションについて

アルテラ・コーポレーションは、プログラマブル・ロジック・ソリューションの世界的リーディング・カンパニーです。1983年にシリコンバレーで創業した世界で最初のファブレス企業であり、1988年にNASDAQに上場しました。FPGA/CPLD、ASICなど、カスタム・ロジックの分野におけるテクノロジー・リーダーとして高成長を続け、顧客企業のイノベーションに貢献しています。世界各国に拠点を持ち、日本法人である日本アルテラ株式会社は1990年に設立されました。顧客志向のソリューションが高く評価され、日本におけるPLD市場でトップシェアを維持しています。

アルテラに関する詳細情報は、同社Webサイト(www.altera.co.jp)をご覧ください。[Facebook](#)、[RSS](#)、[Twitter](#) でも情報提供を行っています。

- Altera, The Programmable Solutions Company、アルテラのロゴ、弊社特定デバイスの定義、およびその他の商標ならびにサービス・マークを意味する語彙は、特記されていない限り、すべてアルテラ・コーポレーションの米国及びその他の国における登録商標、商標またはサービス・マークです。その他記載されている製品名あるいはサービス名は各所有企業に帰属します。

<この件についてのお問い合わせ先>

日本アルテラ株式会社 マーケティング 岡村・渋谷
TEL: (03)3340-9480(代) FAX: (03)3340-9487